新潟米マンスリーレポート

（令和3年7月号）

≪今月の特集①≫

主食用米の需給見通しについて

農林水産省が７月 29 日に公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」によると、令和２/３年の主食用米の全国の需要実績は、前年から約 10 万トン減少して 704 万トンとなり、令和３年６月末の民間在庫量は、前年から約 19 万トン増加し、219 万トン（速報値）となっています。

また、令和３/４年の全国の需要量は 703 万トンと見込まれており、令和３年産米の生産量が 693 万トンと見込まれていることから、令和４年６月末の民間在庫量は 210 万トンになると見込まれています。

○　主食用米の需要量及び６月末民間在庫量の推移

（単位：万トン）

		H28/H29	H29/H30	H30/R 元	R 元/R２	R２/R３
全国	需要量	754	740	735	714	704
	民間在庫	199	190	189	200	219
新潟	需要量	56.1	57.1	56.3	54.5	59.2
	民間在庫	16.3	11.9	11.3	14.6	15.0

※　民間在庫量は、玄米の取扱数量が年間 500 トン以上の届出事業者の在庫量に 10a 以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたもの。

○　令和３/４年の主食用米等の需給見通し

（単位：万トン）

令和３年６月末民間在庫量	A	219
令和３年産主食用米等生産量	B	693
令和３/４年主食用米等供給量計	C＝A＋B	912
令和３/４年主食用米等需要量	D	703
令和４年６月末民間在庫量	E＝C－D	210

≪今月の特集②≫

令和３年産米の作付意向について

農林水産省は、令和３年産における各都道府県及び各地域農業再生協議会の主食用米、戦略作物等の作付意向（６月末時点）を公表しました。

主食用米については、本県を含む 41 都道府県が減少傾向、６県が前年並み傾向、増加傾向の都道府県はありませんでした。減少傾向とした都道府県のうち、「１～３％程度減少傾向」は 17 都府県、「３～５％程度減少傾向」は 12 県、「５％超の減少傾向」は本県を含む 12 道県と見込まれており、４月末時点に比べると「５％超の減少傾向」とした都道府県は２県から 12 道県と大幅に増加しました。

農林水産省によれば、全国の主食用米の作付面積は、前年比で約 6.1 万 ha 程度減少すると見込まれ、４月末時点（約 3.7 万 ha の減少見込み）より作付転換が進んでいます。

また、県内では、主食用米が前年より減少傾向の地域協議会は 28 協議会、前年並み傾向の地域協議会は６協議会となっています。

○　令和３年産主食用米の都道府県別作付意向（６月末時点）

地域	前年並み傾向（６県）	減少傾向（41 都道府県）		
		1～3%(17 都府県)	3～5%(12 県)	5%超(12 道県)
北海道・東北	－	山形	岩手	北海道、青森、宮城、秋田、福島
北陸	－	－	富山、福井	新潟、石川
関東	神奈川、山梨	東京、長野	群馬	茨城、栃木、埼玉、千葉
東海	－	静岡、愛知	岐阜、三重	－
近畿	奈良	滋賀、京都、大阪、兵庫、和歌山	－	－
中四国	愛媛	鳥取、島根、広島、山口、高知	岡山、香川	徳島
九州・沖縄	福岡、沖縄	佐賀、大分	長崎、熊本、宮崎、鹿児島	－

※　下線は、前回（４月末）意向から変動のあった道県

新潟米の販売状況

概況　在庫量が増加していることなどから、令和3年6月の2年産新潟米の相対取引価格は前年同期に比べ、新潟一般コシヒカリが60kgあたり1,277円、魚沼コシヒカリが810円下回っている。

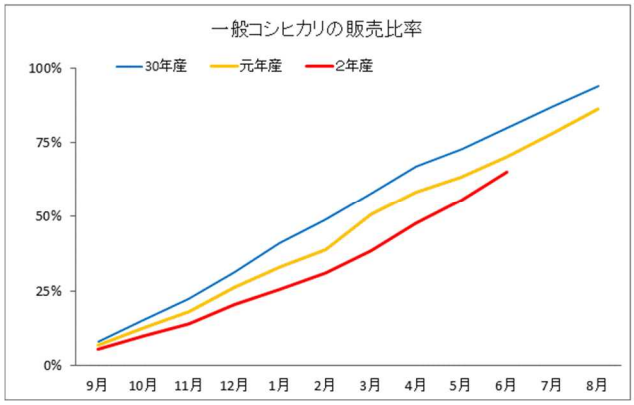
販売比率

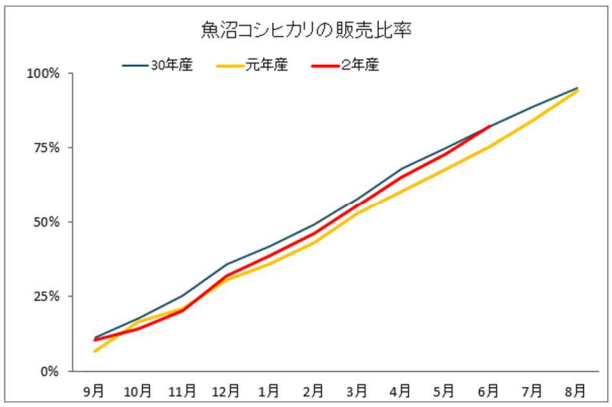
(1)一般コシヒカリ

6月末現在の2年産一般コシヒカリの販売比率は65%となっており、元年産比5ポイント減、30年産比15ポイント減となっている。

(2)魚沼コシヒカリ

6月末現在の2年産魚沼コシヒカリの販売比率は82%となっており、元年産比6ポイント増加し、30年産と同程度の販売比率となっている。





販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	8%	15%	22%	31%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	7%	13%	18%	26%	33%	39%	51%	58%	63%	70%	78%	86%
	2年産	5%	10%	14%	21%	26%	31%	39%	48%	56%	65%		
魚沼コシヒカリ	30年産	11%	18%	25%	36%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	7%	16%	21%	30%	36%	43%	53%	60%	68%	76%	84%	94%
	2年産	10%	14%	20%	32%	39%	46%	56%	65%	73%	82%		
岩船コシヒカリ	30年産	5%	15%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	5%	11%	16%	24%	29%	34%	43%	52%	57%	67%	80%	88%
	2年産	5%	11%	17%	25%	33%	38%	46%	54%	59%	66%		
佐渡コシヒカリ	30年産	7%	23%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	7%	19%	22%	28%	35%	46%	58%	63%	70%	76%	85%	92%
	2年産	3%	14%	20%	28%	35%	44%	54%	61%	70%	77%		

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)各年産の9月から12月は、販売比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。

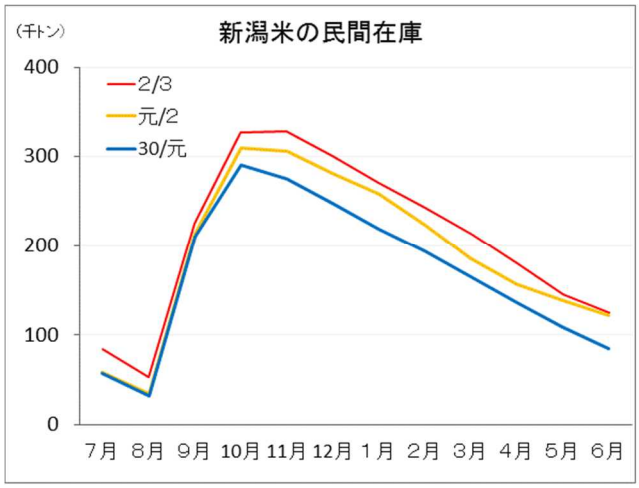
在庫状況

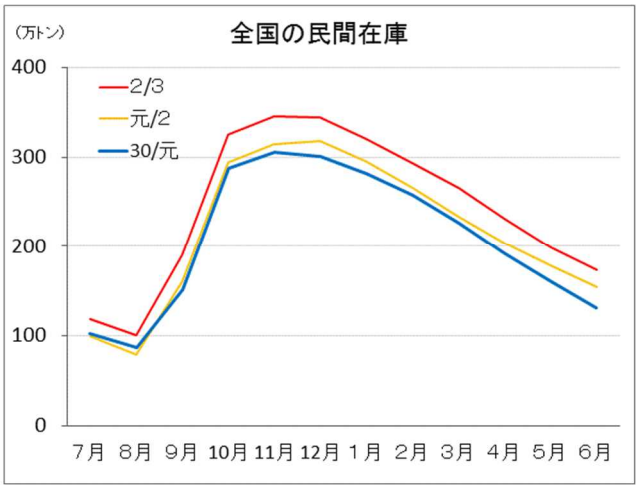
(1)新潟米

6月末現在の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年同月から3千トン増、前々年同月から40千トン増の125千トンとなり、前年を24か月連続で上回った。

(2)全国

6月末現在の全国の民間在庫(うるち米)は、前年同月から19万トン増、前々年同月から42万トン増の173万トンとなり、前年を22か月連続で上回った。





民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新潟米	30/元	58	32	210	290	275	248	219	194	165	136	108	85
	30年産米	0	1	194	276	264	241	214	190	162	134	107	84
	1年古米(29年産)	53	29	15	13	9	6	4	3	2	1	1	1
	元/2	59	35	214	309	306	281	259	224	186	157	139	122
	元年産米	0	1	194	293	294	273	253	219	183	155	137	120
	1年古米(30年産)	58	34	19	16	12	8	6	4	3	2	1	1
	2/3	85	54	225	327	328	301	271	243	213	180	145	125
	2年産米	0	0	189	298	304	282	256	231	203	172	139	120
	1年古米(元年産)	84	53	36	28	24	19	15	12	10	8	6	5
全国	30/元	102	87	151	288	305	301	282	258	227	192	161	131
	30年産米	1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126
	1年古米(29年産)	97	67	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4
	元/2	99	79	161	294	315	318	295	266	233	204	178	154
	元年産米	0	10	115	255	283	294	276	250	221	193	169	146
	1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16	12	9	7	5	4	3
	2/3	119	101	190	325	345	344	321	293	265	231	199	173
	2年産米	0	12	123	267	298	307	292	270	246	215	185	162
	1年古米(元年産)	112	84	61	51	40	30	23	17	13	11	9	7

資料： 農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

注：1　出荷段階及び販売段階における水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2　出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3　販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

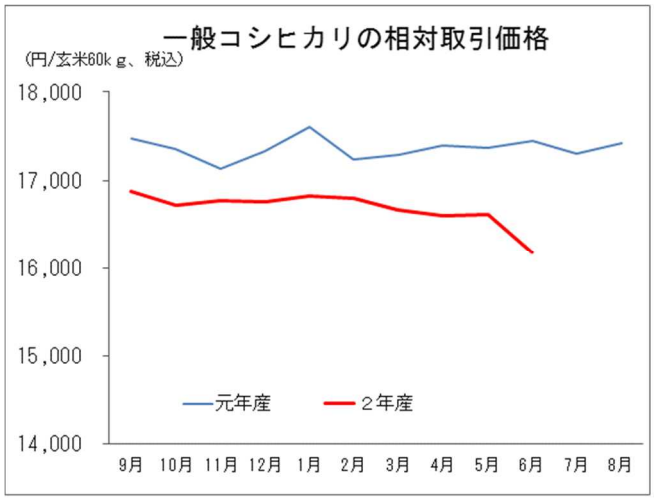
相対取引価格

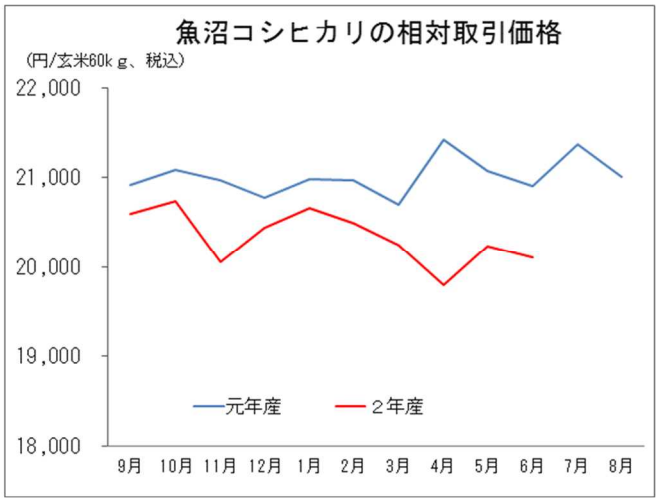
(1)一般コシヒカリ

６月の一般コシヒカリの相対取引価格(１等)は、前年同月に比べ 1,277 円下回り、16,176 円(玄米 60kg、税込)となった。

(2)魚沼コシヒカリ

６月の魚沼コシヒカリの相対取引価格(１等)は、前年同月に比べ 810 円下回り、20,098 円(玄米 60kg、税込)となった。





相対取引価格の推移

(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334	17,604	17,239	17,294	17,396	17,366	17,453	17,303	17,414
	２年産	16,871	16,713	16,776	16,761	16,828	16,794	16,666	16,605	16,612	16,176		
魚沼コシヒカリ	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,462	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782	20,980	20,973	20,694	21,416	21,078	20,908	21,370	21,008
	２年産	20,595	20,733	20,049	20,437	20,665	20,492	20,249	19,795	20,228	20,098		
岩船コシヒカリ	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	－	－	－	17,743	－
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948	18,101	17,968	18,079	－	－	17,913	－	－
	２年産	17,292	17,276	17,258	17,241	17,226	17,245	17,243	17,194	17,048	16,608		
佐渡コシヒカリ	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	－	17,510	－	18,337	－
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919	18,199	18,059	18,137	17,951	－	17,785	－	－
	２年産	17,264	17,273	17,533	17,278	17,229	17,330	17,299	17,132	17,117	16,603		

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「－」は、当該月の相対取引契約がなかったもの、または、当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

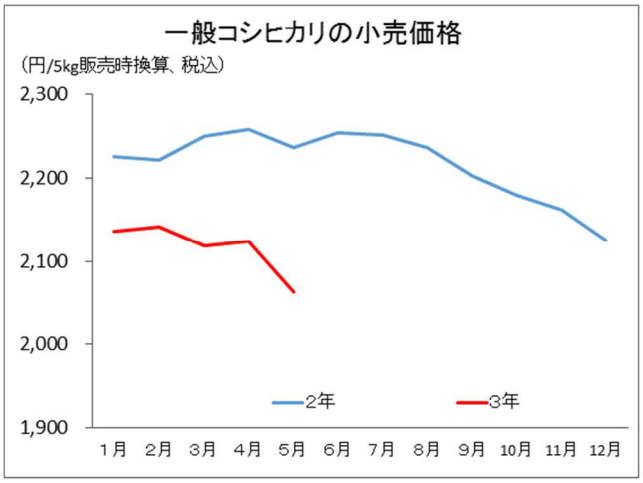
小売価格
(POS ﾃﾞｰﾀ)

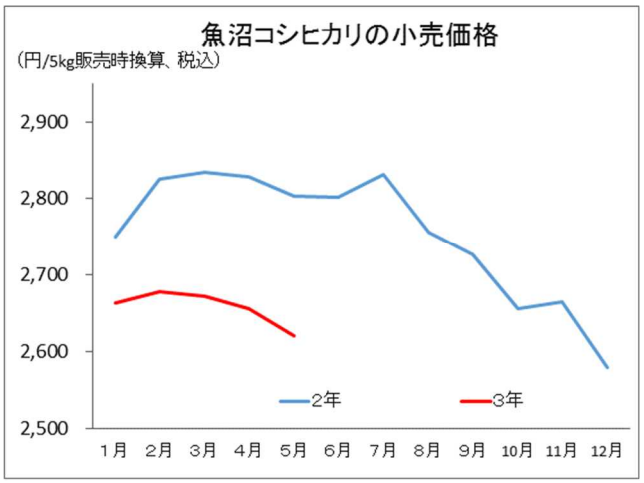
(1)一般コシヒカリ

5月の一般コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ 173 円下回り、2,063 円（5kg 袋販売時換算、税込)となった。

(2)魚沼コシヒカリ

5月の魚沼コシヒカリの小売価格は、前年同期に比べ 182 円下回り、2,621 円（5kg 袋販売時換算、税込)となった。





小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般コシヒカリ	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
	2年	2,226	2,222	2,250	2,259	2,236	2,254	2,251	2,237	2,203	2,180	2,162	2,126
	3年	2,136	2,142	2,119	2,124	2,063							
魚沼コシヒカリ	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
	2年	2,750	2,825	2,835	2,828	2,803	2,802	2,831	2,756	2,727	2,656	2,665	2,580
	3年	2,663	2,679	2,672	2,656	2,621							
岩船コシヒカリ	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
	2年	2,261	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―	―
	3年	―	―	―	―	―							
佐渡コシヒカリ	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300
	2年	2,278	2,312	2,259	2,357	2,365	2,344	2,384	2,346	2,360	2,262	2,249	2,278
	3年	2,274	2,267	2,285	2,280	2,254							

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)「－」は、当該月の取扱量が100トン未満であり、価格の公表が行われないもの。

編集後記～熱中症に気をつけましょう～

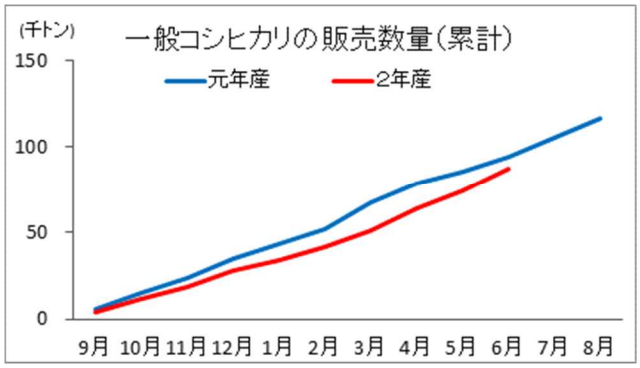
こんにちは！東京オリンピックが始まりました。毎日テレビで日本人選手の活躍を見るのが楽しみです！個人的には新潟出身の平野選手がスケートボード･スノーボードの二刀流でメダルを取ることを期待しています！

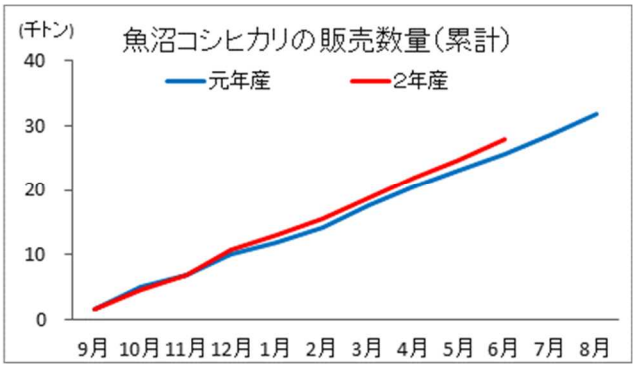
さて、7月も終わり、いよいよ8月になります。農作業等で田んぼや畑に行く機会も多いかと思います。今年の北陸地方の気温は平年に比べて高く、35℃以上の猛暑日になるところもある見込みです。屋外で作業をする際は気温の高い時間帯を避けて水分補給をこまめに取り、熱中症の予防をお願いします。

発行元：新潟県農林水産部農産園芸課
ＴＥＬ：０２５－２８０－５２９５
ＵＲＬ：https://www.niigatamai.info

資　料　編

販売状況





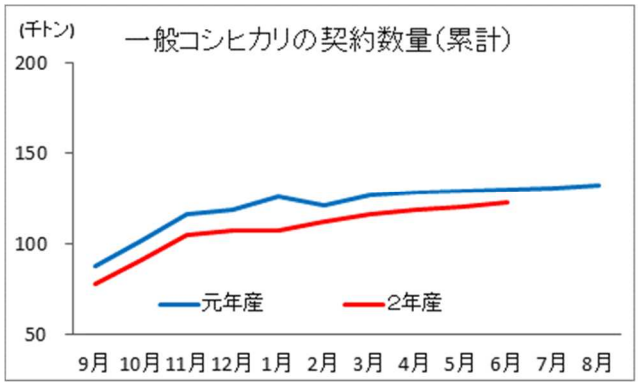
販売数量(累計)の推移

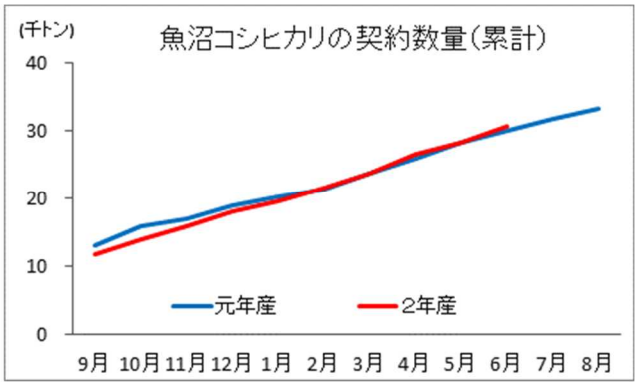
(玄米千トン)

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	5.3	16.9	27.2	40.9	50.0	59.9	71.7	83.3	91.8	100.3	110.1	118.2
	元年産	5.5	15.2	23.8	34.8	43.7	52.0	67.4	78.7	85.4	94.4	105.3	116.4
	2年産	4.2	12.1	18.7	27.9	34.0	41.5	51.4	64.0	73.9	87		
魚沼コシヒカリ	30年産	1.3	4.6	6.8	9.8	11.7	13.6	17.8	20.9	23.3	25.6	27.9	29.7
	元年産	1.5	5.0	6.9	10.0	11.9	14.1	17.5	20.5	23.0	25.6	28.6	31.9
	2年産	1.5	4.5	6.9	10.8	13.1	15.6	18.8	22.0	24.8	28.0		
岩船コシヒカリ	30年産	0.1	1.5	2.4	3.2	3.7	4.7	5.6	6.9	7.7	8.4	9.5	10.2
	元年産	0.2	1.4	2.0	3.0	3.6	4.3	5.4	6.6	7.3	8.6	10.2	11.4
	2年産	0.2	1.3	2.0	3.0	3.9	4.5	5.4	6.4	7	7.9		
佐渡コシヒカリ	30年産	0.2	2.2	3.2	4.3	5.5	6.3	7.2	8.1	9.0	9.7	10.5	11.1
	元年産	0.4	2.3	3.2	4.1	5.0	6.6	8.3	9.2	10.1	11.0	12.3	13.4
	2年産	0.2	1.7	2.9	4.0	5.0	6.2	7.7	8.7	9.9	11.0		

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約状況





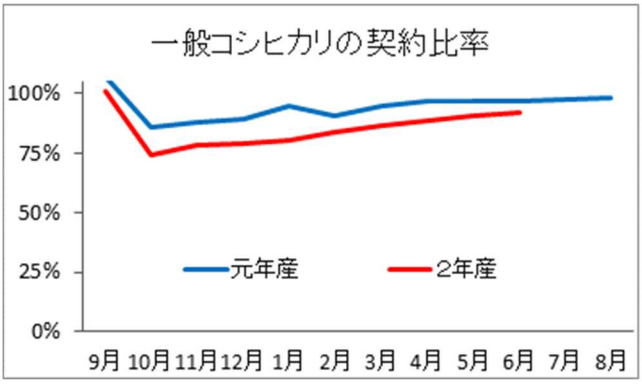
契約数量(累計)の推移

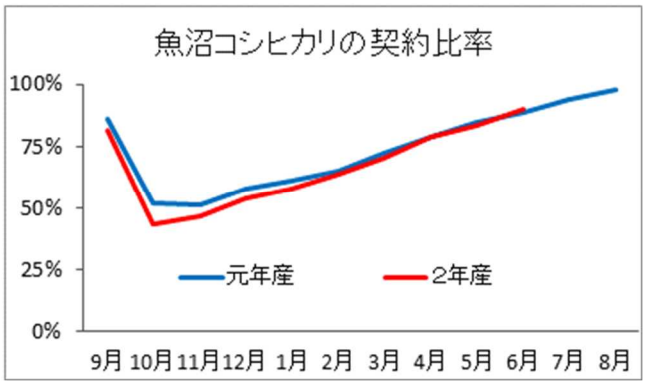
(玄米千トン)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	85.7	100.5	106.4	111.5	112.9	118.2	122.0	123.3	120.9	122.8	124.1	125.5
	元年産	87.7	101.9	115.9	118.9	125.7	120.7	126.6	128.6	129.3	130.1	131.2	132.7
	2年産	77.5	90.8	105.1	107.0	107.4	111.7	116.0	118.6	120.6	122.9		
魚沼コシヒカリ	30年産	14.4	19.3	20.9	22.1	18.8	20.3	23.8	25.2	26.8	28.5	30.0	31.1
	元年産	13.0	15.9	16.9	19.0	20.2	21.3	23.8	25.9	28.4	30.1	31.8	33.2
	2年産	11.8	14.0	15.9	18.2	19.6	21.5	23.7	26.6	28.3	30.7		
岩船コシヒカリ	30年産	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	10.4	10.4	10.4	10.4	10.6
	元年産	9.4	9.5	9.5	9.5	10.4	11.3	12.6	12.6	12.6	12.6	12.6	12.8
	2年産	8.7	9.0	10.7	10.8	10.5	10.5	10.6	10.6	10.8	11		
佐渡コシヒカリ	30年産	11.2	11.4	11.4	11.7	11.7	11.8	12.1	11.4	11.7	11.7	11.7	11.8
	元年産	10.9	11.1	11.3	11.6	12.3	13.4	14.2	14.4	14.2	14.2	14.2	14.5
	2年産	12.7	12.8	12.9	13.0	13.1	13.3	13.6	13.8	14.1	14.1		

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約比率





契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	30年産	128%	90%	88%	92%	92%	96%	98%	99%	96%	98%	99%	100%
	元年産	107%	86%	88%	90%	95%	91%	95%	97%	97%	97%	97%	99%
	2年産	101%	74%	79%	79%	81%	84%	87%	89%	91%	92%		
魚沼コシヒカリ	30年産	125%	75%	77%	81%	68%	74%	78%	82%	86%	91%	96%	100%
	元年産	86%	52%	52%	58%	61%	65%	72%	79%	85%	89%	94%	98%
	2年産	81%	44%	47%	54%	58%	64%	70%	79%	83%	90%		
岩船コシヒカリ	30年産	555%	109%	108%	108%	107%	107%	107%	101%	100%	100%	99%	102%
	元年産	254%	76%	75%	75%	83%	90%	100%	100%	100%	99%	99%	99%
	2年産	235%	77%	91%	92%	89%	89%	90%	90%	92%	92%		
佐渡コシヒカリ	30年産	400%	119%	97%	98%	80%	99%	101%	95%	98%	98%	98%	99%
	元年産	198%	93%	78%	81%	86%	93%	98%	100%	98%	98%	98%	100%
	2年産	212%	105%	91%	92%	92%	94%	96%	97%	99%	99%		

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」
(注)各年産の9月から12月は、契約比率未公表のため、直近月の集荷量で除して算出。